

自動車開発の歴史と未来 | 第4回企画展 移動を快適にする技術 ——おもてなしのクルマづくり——

プロlogue

モビリティの歴史 History of mobility

いつでもどこへでも自由に移動できる手段の変遷

～平安／鎌倉・室町・戦国／江戸／明治・大正／昭和・平成／令和
1185 1603 1868 1926 1935 1994 2025



現在の展示
トヨタ産業技術記念館開館
開館からの30年分を加え、テーマごとに企画展を開催

1950～1960年代、クルマが広まり始めた時代。
基本性能である「走る」「曲がる」「止まる」の確立と共に、
その頃から快適に移動できることを目指して、
技術者たちは日々開発を重ねていきました。

企画展「自動車開発の歴史と未来」～4つのテーマで「移動を快適にする技術」～

Special exhibition "The History and Future of Automobile Development" - four themes and "Comfortable mobility technology" -

「モビリティの普遍的ミッション」を、全4回の企画展で紹介

これからの自動車開発において、環境技術(第1回企画展)、安全技術(第2回企画展)、Fun To Drive(第3回企画展)とともに「移動を快適にする技術」は重要なテーマのひとつ。

モビリティの普遍的ミッション



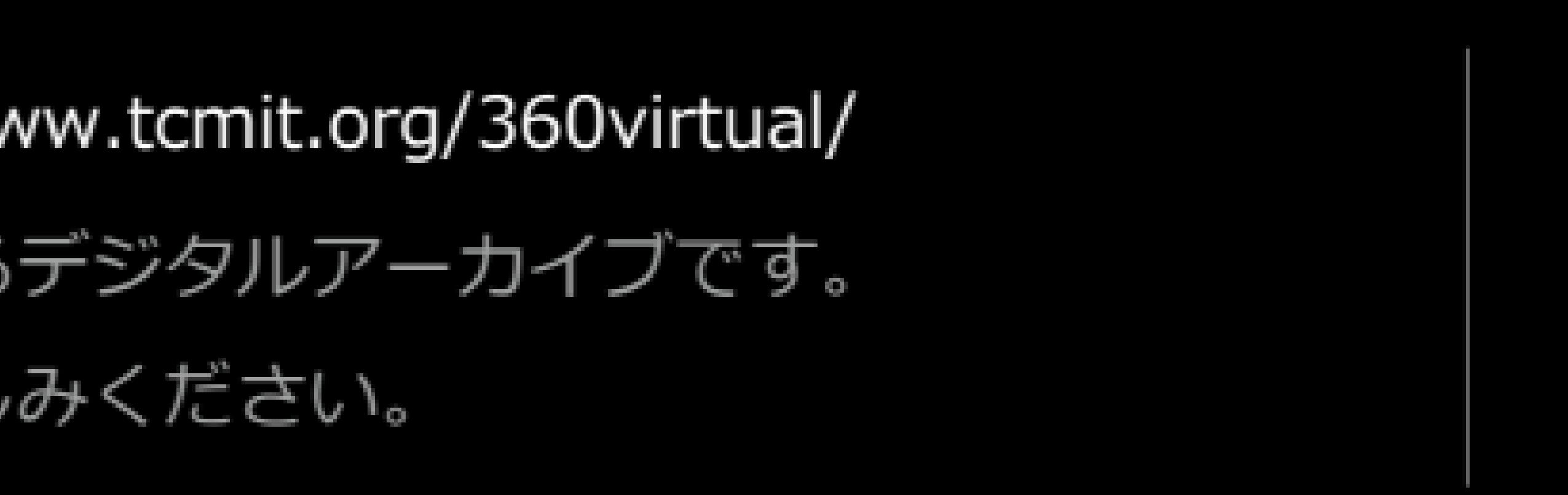
自動車開発の歴史と未来 | 第4回企画展 移動を快適にする技術 ——おもてなしのクルマづくり——



- プロlogue
① 車両パッケージとは
② 不快な揺れや振動を抑える「6つのミッション」
- 快適な車内環境
③ エンジンマウントと防振ゴム
④ ハードウェアとソフトウェアの連携
⑤ トルクコンバーターとロックアップダンパー
- もっともっとくつろぎの空間へ
⑥ ANC（アクティブノイズコントロール）
⑦ タイヤに使われる静音技術
⑧ ドアミラーと風切り音
⑨ 冷却技術の基盤と進化
⑩ 夏は涼しく、冬は温かいシート
⑪ 運転を助けるガラス
- おもてなしのクルマづくり
⑫ 今日は当たり前のお手伝い装備
⑬ 表皮材の進化
⑭ ディスプレイ＆スマートメディアヘッドユニット
⑮ メーターの進化
⑯ 明るくしたい、温かいため叶える技術
⑰ 空気清浄技術
⑱ フルラフィアカットボディ
⑲ プロジェクションランプシステム
⑳ アルファードエグゼクティブラウンジ搭乗体験
- フォトスポット
● エピローグ



館内企画展アーカイブ
バーチャル展示室
THE VIRTUAL
EXHIBITION ROOM 360



バーチャル展示室360

> <http://www.tcmit.org/360virtual/>

トヨタ産業技術記念館

これまでにトヨタ産業技術記念館で開催した企画展を紹介するデジタルアーカイブです。

当サイトに掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。

360度VRコンテンツで、臨場感溢れるバーチャル展示をお楽しみください。

Copyright(C) Toyota Commemorative Museum of Industry and Technology All rights reserved.

